

MILKYWAVE Jazz Live 2015

堤 智恵子

TSUTSUMI CHIEKO SESSION

堤 智恵子(Sax) 二村希一(P) 大森輝作(B) ジーン重村(Ds)



■堤 智恵子(つつみ ちえこ)

東京音楽大学(サックス科)在学中に形式美を追求する堅苦しいクラシックとは異なり、自由に自己表現ができるジャズの魅力にとりつかれ、土岐英史氏に師事し奏法、理論などを学ぶ。多くのベテランプレイヤーとのセッションで一定の評価を得た後、1994年、今田勝氏(ピアノ)率いる“今田勝&NOWIN”に抜擢され、本格的にプロ活動を開始。1999年発表の1stアルバム『ソアリング・フェザー』に続き、オリジナルアルバム『タイニーポケット』、『イーリアブランカ』3作品を発表。2006年には初のカバーアルバム『みずいろの雨』をリリース。2008年、株式会社サンフォニクスへの所属と同時に5thアルバム『MORANGO E MORANGA』(蕾とかぼちゃ)、2009年12月に初のジャズスタンダードアルバム『Someone to watch over me』を発表。これまで発表されたオリジナルやカバー曲は、多くの聴衆の心をとらえお気に入りの曲をリクエストするファンも多い。なかでも“Peace of mind”(疲れたサラリーマンに贈る曲)は多くの中高年サラリーマンから支持されている。現在、首都圏のライブハウスを中心に活動し、リーダーライブ以外でもつのだ☆ひろ、今田あきらエバゲレイズ等に参加するなど、ひと月に20日あまりのライブ出演という超多忙ぶりである。ライブハウスのブッキング担当者にとってレギュラー出演メンバーとして欠かせない存在となっている。

最近の出来事としては、2008年9月、今田勝氏等と共にウズベキスタン、パリの演奏旅行(国際交流基金・文化芸術交流)に参加。2009年7月、巨匠 前田憲男氏からのオファーにより銀座スウィングシティにおいてセッションライブを開催。8月には日本ジャズ界を代表するメンバーとして“サマージャズレポリコーション”に参加し、その卓越した演奏技術に多くの取材依頼や新たなファンを獲得している。その他、地方の音楽イベント、NHKFM(セッション2008)、フジポッド等活動は沼岐に及ぶ。また、創造学園大学、つのだ☆ひろ world music schoolなどにおいて未来のアーティストを目指す方々へこれまで培ったテクニックや経験を惜しみなく披露、指導者としての評価も高まっている。(^^)

Now On Sale



7th Album "KAYO-JAZZ" SPXM-0004

好評発売中!! 2,600円



2015年6月13日(土)

開場 18:00 / 開演 19:00

前売 ¥3,500 ・ 当日 ¥4,000

(いずれも1ドリンク・税込みの金額です)

- 前売チケットあります
- 電話での予約も承っております
- 当日はお食事も出来ます
- 詳しくはスタッフまで

お問い合わせ: ミルキーウェイブ 川崎市志多町17-2 049-222-1101

..... MILKYWAVE 営業時間 / Open 11:00 AM. ~ Close 10:00 P.M. 定休日 / 月曜日(祭日除)



■堤 智恵子 (つつみ ちえ子) - Sax -

10月24日生 出身:埼玉県大宮市

東京音楽大学在学中にJAZZに目覚め、土岐英史氏に師事。その後数々のセッションに参加する。

1994年、ジャズピアニスト今田勝氏率いる今田勝&NOWINのメンバーとして本格的にプロ活動を始める。

1999年、1stアルバム『ソアリングフェザー』をリリース。引き続き『タイニーポケット』、『イーノブランカ』を発表。

2006年には初のカバーアルバム『みずいろの雨』をリリース。

2008年9月、今田勝氏のバンドでウズベキスタン、パリでの演奏旅行(国際交流基金・文化芸術交流)に参加。

2008年10月、初のライブレコーディング『MORANGO E MORANGA』(イチゴとかぼちゃ)が株式会社サンフォニックより発売される。

現在、自己のグループ、つのだ☆ひろグループ、今田あきらエバークレイズなど数々のバンド等で首都圏のライブハウスを中心に精力的な活動を展開。幅広い年齢層から支持され、今後の活動が期待される。

また、株式会社サンフォニックへの所属により、これまでになかった新たな“堤ワールド”の創出に意欲を燃やしている。

創造学園大学、つのだ☆ひろ world music schoolなどにおいて、未来のアーティストを目指す方々へこれまで培ったテクニックや経験を惜しみなく披露、指導者としての評価も高まっている

■二村 希一 (ふたむら きいち) - Piano -

1956年生れ。東京都渋谷区出身。

18才の時、アン・コンテンポラリージャズスクールに入学。20才頃から演奏の仕事始める。鈴木明男クインテット、宮の上貴昭カルテット、リチャードパインバンド、遠山晃司トリオ、フランス&ソナスル、レイラコムサウダージ、加藤崇之クインテット、松井洋クインテット、ジョン・ネブチューン、ミストラータ(ブラジル音楽)竹内理美(vo)バンド、ミナスインク(ブラジル音楽)、松尾明トリオ等に参加。

現在、テイクテン、伊勢秀一郎(tp)バンド、小島のり子バンド、野間瞳(vo)バンド、Sem Voce(ブラジル音楽)などでも演奏している。自分のクインテットでは「アケタの店」で18年以上演奏活動を続けている。2002年6月にこのクインテットのCDが発売された。2009年12月にトリオアルバムとしては初リーダー作の「My Favorite Tunes」をリリースした。

■大森 輝作 (おおもり なるさく) - Bass -

茨城県立水戸工業高等学校ブラスバンド部ブルービギナーズでエレクトリックベースを弾き始める。

1995年 音楽専門学校 ミュージックカレッジメジャーハウス在学中に講師を通じて、ボサノヴァシンガーの小野リサ等のブラジル音楽作品を手がけるサンバドラマーで、プロデューサーの吉田和雄氏と出会い「SAMBA BANK」でプロとしてのライブ活動を開始。以後、彼と国府弘子(piano)らと共にジャズサンバグループ「フォルマジ アゲア」のレギュラーを務め1997年レコーディングに参加。現在は吉田氏のリーダーバンドや今田あきら(piano)のリーダーバンド「エバークレイズ」堤 智恵子(sax)セッション、ブラジリアンビッグバンド「オルケストラ サンバドール オリエンチ」等のジャズやラテン系のライブ活動を続けている

活動履歴

2004年 NHK教育番組「夢いひい丸」のいひい丸グループバンドレギュラー

2008年 フジテレビ「とくダネ」朝のヒットスタジオのコーナーにて

南 佳孝(vocal)のバンドメンバーとして出演

2008年 MALTA(sax)JAZZ QUINTETTに参加

NHK FM Session2008に出演

横浜ジャズプロムナードに参加

■ジーン 重村 (じーん しげむら) - Drums -

1973年8月14日生まれ、大阪府出身。14才の頃からドラムを始め、バンド活動を行う。

19才の頃、大学在学中より「モンデンサウンドクリニック」の講師となる。

その後上京し、海老沢一博氏に師事、プロデビューし様々なセッションで活動を開始する。

2004年よりNHK『夢いひい丸』にレギュラー出演、スタジオワークにおいては中島美嘉、Doris、arvin homa aya、堤智恵子、MALTA他数々のアルバムに参加。

幅広い音楽性で、ジャズ、ラテン、ファンク、ポップスなどジャンルを問わず、安定したリズムと繊細かつ大胆なドラミングには定評があり、多くのミュージシャンからの信望を集めている。現在、MALTA M.J.Q.Plusを始め、セッション、スタジオワーク等で活躍中。